

# 病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善について

当院では勤務医の負担の軽減及び処遇の改善を推進し、医師がより能力を発揮できるように、以下の取り組みを行っています。

- 医師、看護師等の業務分担を行い、どこまでがどの職種の業務かを明確にすることで、医師本来の業務に集中できる環境を整えています。
- 医師事務作業補助者を配置し、紹介状作成、オーダーリングを行うことで、医師の事務作業負担の軽減に繋がっています。
- 非常勤医師を活用することで、常勤医師が連続当直を行わない、当直翌日は午後を退勤にするなどの勤務体制を整えています。また常勤医師の残業時間の削減を図っています。
- 一般外来においては午前9時から12時30分まで、午後は14時から16時30分までを外来診療時間とし、午後の外来時間帯を短くしています。また救急車当番を曜日別に決めることで、仕事の予定を立てやすくしています。